

9月30日
までの申込で
10%OFF

Leading High-Performance Team

グローバルチームを率いて好業績を残す

「自信」が身につく
濃密なる3か月間

2023年10月開講

オンライン講義

+

集中合宿

待望の
講座!

名商大ビジネススクール
×
日経ビジネススクール

国内唯一のトリプルクラウン※を誇る名商大ビジネススクールと日経ビジネススクールがタッグを組み、待望の新講座がついに実現! 日本にいながらグローバルリーダーとして「実戦経験」を積める、全く新しいプログラムです。

※経営大学院に関する三大国際認証(AACSB、EQUIS、AMBA)全てを取得

受講者の約半数は各国で活躍する社会人留学生!

英語で世界中のリーダーと議論し高めあう **グローバルビジネスさながら** の環境を用意

日本で唯一トリプルクラウンを取得した

名商大ビジネススクールの

「グローバルで好業績を残すための学び」を、

企業の未来を担うリーダー層に。

企業の競争力の源泉は「人的資本」にあるという流れのなか、次の世代に向けて、リーダーが成長できる「場」が求められています。

本格MBA教育を誇る名商大ビジネススクール(NUCB Business School)と、ビジネスパーソン育成プログラムを長年提供してきた日経ビジネススクールとでタッグを組み、日本にしながらグローバルリーダーとしての「実践経験」を積める、全く新しいリーダー育成プログラム「Leading High-Performance Team」を開発しました。

良質なケースメソッドを中心に、ビジネスの第一線で活躍している多国籍の若手社会人留学生と共に学び、対話や意見交換をしながらリーダーとしての知見と発想を磨けるプログラムです。全講義英語で進行しますが、英語が苦手と感じている方にも積極的に参加いただけるよう自動翻訳字幕を利用して進行する予定です。

「リーダーシップは才能だけではありません。教育によって高めることができます。」(栗本博行名商大学長)。

グローバルチームを率いるリーダーとして活躍を目指す多くの皆様のご参加をお待ちしています！

名商大ビジネススクール

日経ビジネススクール

日本で唯一トリプルクラウンを取得した、 本格MBA教育

経営大学院に関する三大国際認証(AACSB・EQUIS・AMBA)全てを取得した国内初の教育課程。全授業において企業課題を扱う実践的な「ケースメソッド」を採用し、討論型授業でリーダーとしての経験値を高める学修体験を提供しています。教員の8割が実務経験を有する研究者であり、実務と研究で得た知見を授業に反映することでキャリアに直結した学びを提供しています。



ビジネスパーソン育成における 信頼と実績

過去40年の実績と、日経グループのリソースに裏付けられた様々なジャンルの育成プログラム。常に経済の「今」を追いかけている日経グループだからこそ提供できる情報の量と質で、世界に通用する人材開発を支援しています。

年間サービス利用者数
1万3千人以上

サービス申込企業数
700社以上

※2022年度サービス利用者数/2022年度のサービス利用企業数

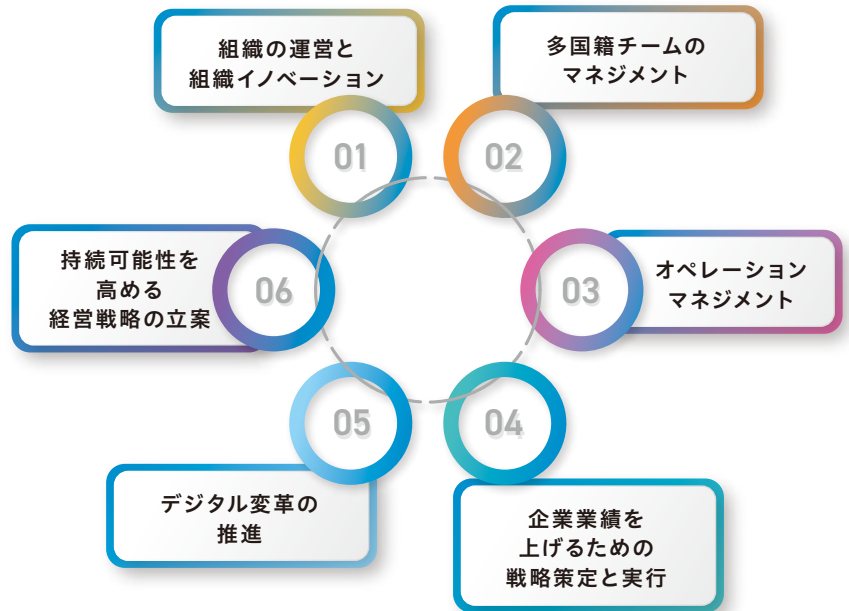
講座の特長

グローバルで好業績を残すリーダーの育成に、最適なカリキュラムと学習環境を提供します。

特長1

グローバルで好業績を残すリーダーに必要な6つのスキルを網羅

優れたチームリーダーはチームのシナジーを最大化できる人です。本プログラムでは、6つのスキルを兼ね備え総合的にチームの力を引き出せるリーダーの育成を目指します。



特長2

日本にしながらグローバルリーダーとしての実践経験を積める、ここにしかない環境



国際認証基準をクリアした教授陣によるプログラム

高度な実務経験や高い研究実績を誇る一流教授陣が勢ぞろい。世界標準の教育の質を保证するMBAの学びを存分に体験いただけます。



各国第一線で働く社会人留学生と英語で議論&ネットワーク形成

受講者の約半数は名商大ビジネススクールに通う社会人留学生。欧州、アフリカやアジアなど各国のビジネス第一線で活躍する若手社会人留学生と共に学び、貴重なネットワークを築くことができます。



企業課題を扱う実践的なケースメソッド

一方的な講義ではなく、受講者が中心となり「正解がない」議論を深めます。一人では思いつかなかった視点や考えに触れ、多くの気づきを得ることができます。

受講対象者

早期選抜の次世代リーダー、グローバルに活躍を目指す若手ビジネスパーソン。28~35歳くらいの方。

プログラム

平日夜間のオンラインセッション6回と、名古屋商科大学(NUCB)名古屋キャンパスでの2日間の集中合宿を組み合わせて進行します。全講義とも英語で進行しますが、英語が苦手と感じている方にも積極的に参加いただくため自動翻訳字幕を利用して進めます。

POINT 講義は全て英語で進行します。

session 1

10月26日(木)

オリエンテーション

Orientation on case method learning

横山 研治 名古屋商科大学ビジネススクール 教授・研究科長
Ricardo Lim 名古屋商科大学ビジネススクール 教授

オンライン

コースの説明、およびケースメソッドによる授業の進め方、受講方法について。

session 2,3

11月4日(土)、11月5日(日)

組織の運営と組織イノベーション

Managing Organizations and Driving Innovation in the Organizations

内古閑 宏 名古屋商科大学ビジネススクール 教授
Ricardo Lim 名古屋商科大学ビジネススクール 教授
横山 研治 名古屋商科大学ビジネススクール 教授・研究科長

集中合宿

不確実性の時代において様々な組織形態が内包する問題を認識し、組織運営をする際に必要なエッセンスを考察します。同時に、変革型組織・次世代型組織の組成に向けて、イノベーション、戦略、企業文化、リーダーシップ、チーム編成、スタープレイヤーの扱い、コラボレーションなどの様々な切り口から組織のイノベーションについて理解を深めます。

session 4

11月16日(木)

多国籍ビジネスマネジメント

Managing Multinational Business

Mohsin Hakeem 名古屋商科大学ビジネススクール 准教授

オンライン

多国籍企業が直面する文化の違いを理解することで、その知識を経営や政策に活用するための気づきを提供します。マネージャーとして多様な事業環境に関連する戦略的課題を理解した上で、異なる状況に対処するための社会的・倫理的責任や多国籍企業の事業規模や事業形態に応じた管理方法についてケース討議を通じて考えます。

session 5

11月23日(木)

オペレーションマネジメント

Leading Operational Excellence

Sandy Wong 名古屋商科大学経営学部 講師

オンライン

組織の基盤となるオペレーションを発展させながら、利益率の向上と従業員のエンゲージメントの向上など、経営パフォーマンスを改善するための戦略的アプローチを学びます。市場環境が変化し進化し続ける中で、企業の成功につながる持続的なオペレーション能力の獲得に必要なエッセンスを議論します。

session 6

11月30日(木)

企業パフォーマンスの高め方

Driving Corporate Performance

古賀 健太郎 名古屋商科大学ビジネススクール 教授

オンライン

企業の経営管理は、戦略の策定と戦略の実行とに類別できます。一般に、当初の戦略を策定することに焦点が当たりますが、戦略の実行におけるPDCAが経営管理のほとんどの時間を費やします。企業業績を上げるために戦略を実行する手法、バランスト・スコアカードの事例について議論します。

session 7

12月7日(木)

デジタル変革の進め方

Leading in the Digital Age

Ricardo Lim 名古屋商科大学ビジネススクール 教授

オンライン

デジタル変革を推進するリーダーの振る舞いについて考察します。国際的な企業の経営者がより強い組織を構築するために実践するリーダーシップと組織文化を考察しながら、デジタル変革の障害を克服するための新しいアプローチを理解します。テクノロジーを活用した、俊敏性、回復力、持続可能性を備えた組織の構築に求められる組織変革に何が必要かを模索します。

session 8

12月14日(木)

持続可能性を高める ビジネスリーダーシップ

Sustainable Business Leadership

横山 研治 名古屋商科大学ビジネススクール 教授・研究科長

オンライン

経営戦略やオペレーションにおける持続可能性の視点を養います。具体的には、持続可能性を高めるための要因として、活動システムによる模倣困難性と、競争優位の確立についてケースメソッドによる討議を通して学び取ることを目的としています。

※プログラム内容、講師は都合により変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

講師紹介

高度な実務経験・研究実績を有する
名商大ビジネススクールのトップ講師が直接指導します。



横山 研治 Kenji Yokoyama

名古屋商科大学ビジネススクール 教授・研究科長(渉外担当)

博士(立命館大学、経営学)。早稲田大学政治経済学部経済学科卒。2021年から現職。立命館アジア太平洋大学(APU)名誉教授。専門は競争戦略論、ファミリービジネス論。1992年および1995年に三井物産貿易奨励会賞を受賞し、2002年には日本貿易学会賞奨励賞を受賞した。APUの開学メンバーであり、国際経営学部長、副学長、立命館学園常任理事を歴任した。また、2018年から2021年までアジア太平洋ビジネススクール協議会(AAPBS)の会長を務めた。大学基準協会では経営系専門職大学院認証委員会副委員長を務める。

Prof. Yokoyama is a full-professor and the Dean for External Relations at NUCB Business School, with PhD (Ritsumeikan Univ.). He is Professor Emeritus at Ritsumeikan Asia Pacific University (APU). His specialties include competitive strategy and family business. In 1992 and 1995 he received the Mitsui & Co. Trade Promotion Association Award and in 2002 he received the Japan Foreign Trade Association Award. He is a founding member of APU. He served as Dean of the APU Business School, Vice President and a board member at Ritsumeikan Trust. He also served as President of the Asia Pacific Business Schools Association (AAPBS) from 2019-2021. He is Vice-Chair of the MBA Committee at the Japan University Accreditation Association.



モーシン・ハキーム Mohsin Hakeem

名古屋商科大学ビジネススクール 准教授

東北大学大学院経済学研究科博士課程修了(Ph.D.)。日本学術振興会特別研究員を経て、NUCBビジネススクール教員に着任。ハーバード・ビジネス・スクールとウォートン・スクールで教授法や大学教員としての研修を受ける。投資運用、金融コンサルタント、教育、研修の分野で豊富な経験を持ち、さまざまな組織で活躍。研究分野は、地域持続可能性、国際ビジネス、戦略的マネジメントなど多岐にわたる。

Dr. Hakeem earned his Ph.D. in Management from the Graduate School of Economics and Management at Tohoku University, Japan. Prior to joining NUCB Business School, he served as a JSPS fellow at the same institution. He has received professional training from Harvard Business School and The Wharton School. With extensive experience in Investment Management, Financial Consultancy, Education, and Training, he has worked across diverse organizations. His research interests span a wide range, including Regional Sustainability, International Business, and Strategic Management.



内古閑 宏 Hiroshi Uchikoga

名古屋商科大学ビジネススクール 教授

慶應義塾大学理工学部修士課程修了。ハーバード・ビジネス・スクール(MBA)。1988年に東芝コンピュータ事業部に入社し、世界初のノートPCの設計に携わった後、ハーバード・ビジネス・スクールMBAに留学。1997年にソフトバンクの孫氏と出会い、米ジオシティーズとの合併事業を主導。2000年、日本でソフトウェア開発会社ヴィジョナールを設立。2012年、シリコンバレーに拠点を移し、Veam Inc.を立ち上げる。2017年に帰国後、世界銀行のアフリカ・ブロックチェーン関連プロジェクトでビジネス・プロデューサーも務めた。2021年から現職。

After joining Toshiba Computer Division in 1988 where he was involved in designing the world's first notebook PC, Prof. Hiroshi Uchikoga went to Harvard Business School MBA program. When he met Mr. Son of Softbank in 1997, he led the joint venture between GeoCities (US). In 2000, Hiroshi founded Visionare Corporation, a software development company in Japan. He moved to Silicon Valley in 2012 to start up Veam Inc. - both of which are currently working on a path to successful exits. Returning to Japan in 2017, he acted as Business Producer at World Bank project in Africa and Blockchain-related businesses.



サンディ・ウオン Sandy Wong

名古屋商科大学経済学部 助教

オーストラリア・マククワリー大学(MGSM)でMBAを取得。香港城市大学(City University of Hong Kong)でビジネス・オペレーションズ・マネジメント・プログラムのリーダーを16年間務め、数々の教育賞やサービス賞を受賞した。また、アジア太平洋地域の経営コンサルティング、サプライチェーン、ホスピタリティ業界で豊富な経験を持つ。日本航空、キャセイパシフィック航空、トミーヒルフィガー、DKNY、シャングリ・ラ ホテルなどのグローバル企業を顧客としてコンサルティングサービスを提供するチューリッヒ・インシュアランス・グループであるオラクルでも勤務した経験を有している。

Sandy Wong graduated from Macquarie University (MGSM) with an MBA. Prior to NUCB, she was the Business Operations Management program leader at City University of Hong Kong for 16 years and received multiple teaching and service awards. Sandy has extensive industry experience in management consulting, supply chain and hospitality industry in Asia Pacific. She previously worked at Zurich Insurance Group, Oracle Inc. among others providing consultancy services to global clients such as Japan Airlines, Cathay Pacific Catering Services, Tommy Hilfiger, DKNY, Shangri-La Hotel, etc.



古賀 健太郎 Kentaro Koga

名古屋商科大学ビジネススクール 教授

東京大学経済学部経済学科を卒業、米国コロンビア大学経営大学院でMBA(修士課程)を修了、米国ハーバード大学経営管理大学院でDBA(博士号)を取得。2021年より名古屋商科大学。一橋大学(2009年-2021年)、米国イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校(2002年-2009年)、早稲田大学(1998年-2001年)での教員を経て現職。イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校では、経営学部の最優秀教授賞(2005年)、会計学科長賞(2005年)、同学の優秀教授賞(2002年-2006年、2008年、2009年の各年)を受賞。実務では、株式会社電通グループの取締役、監査役(2012年-2022年)、株式会社りそな銀行の監査役(2013年-2019年)、株式会社三菱総合研究所の経営コンサルタント(1985年-1991年)。1998年に戦略経営学会/マッキンゼーの優秀論文賞を受賞。

Dr.Koga received the Bachelor of Economics from the University of Tokyo, the Master of Business Administration from Columbia University in the US, and the Doctor of Business Administration from Harvard University in the US. Professor Koga joined the NUCB in 2021. At the University of Illinois at Urbana-Champaign, he won the College of Business Alumni Excellence-in-Teaching Award (2005). In practice, Professor Koga served as the director and the audit and supervisory committee member of Dentsu Group Inc. (2012-2022) and the corporate auditor of Resona Bank, Ltd. (2013-2019). (507 characters).



リカード・リム Ricardo Lim

名古屋商科大学ビジネススクール 教授

フィリピンAIMビジネススクールの研究科長、GNAM(イェール大学ビジネススクール)の創設者、AAPBS会長、ワシントンD.C.のグローバル・ビジネススクール・ネットワークの理事を歴任。立命館アジア太平洋大学(APU)客員教授も務める。教育の世界に入る前は、シーメンス・ニックスドルフとボストンのコンピューター・サイエンス・コーポレーションでコンサルタントを務めた。現在は、教育および小売企業のコンサルタントも務める。専門はケースメソッド教育、アナリティクス、デザイン思考、イノベーション。Ph.D(米国 南カリフォルニア大学マーシャルビジネススクール)、MBA(米国バージニア大学ダーデンビジネススクール)、学士(カナダ・マギル大学)。

Dr. Lim is a full-professor at NUCB Business School. He also teaches at Ritumeikan APU as a visiting professor and was former Dean of the Asian Institute of Management, founder of GNAM (Yale Business School), President of the AAPBS and board member of the Global Business School Network, in Washington, D.C.. Before academia, Dr. Lim was a consultant for Siemens-Nixdorf and the Computer Sciences Corporation in Boston. He currently consults for education and retail companies. He specializes in case method teaching, analytics, design thinking, and innovation. He received his PhD in Business Administration from the Marshall School at the University of Southern California (2002), his MBA from the Darden School, University of Virginia (1989), and his Bachelor of Commerce (Magna Cum Laude) from McGill University, Montreal (1982).

ご挨拶

名商大ビジネススクールおよび日経ビジネススクールから、
本プログラム開講にあたってのメッセージです。

名古屋商科大学 学長より皆様へ

リーダーシップと自信を身につけ、 経営課題に挑戦できるリーダーへ

名古屋商科大学 学長 **栗本 博行**

名商大ビジネススクールは次世代リーダーの育成を目指し、ハーバード流の伝統的なケースメソッド授業を通じて経営教育の高度化と国際化を追求してきました。今回の「Leading High-Performance Team」プログラムは、次世代の国際リーダー育成に焦点を当て、デジタル時代の競争力を獲得し、新たなビジネス創出を牽引する人材の育成を目指しています。国際的な背景を持つ教授陣と参加者とともに、ケース討論を通じて企業が直面する経営課題に対し、国際的な視野と視座からリーダーシップを発揮する姿勢を身につけます。

「リーダーシップは教育によって向上する」これは私の信念です。新たな可能性を共に探求し、切磋琢磨し、さらなる成果を達成するための環境と仲間がここにあります。皆さまが一步踏み出す勇気を持ち、経営課題に対してチームを率いる自信を獲得されることを願っています。

これからの学びの旅が、皆さまにとって有意義なものとなることを心から期待しております。



日経ビジネススクールから皆様へ

留学さながらの実践体験で、 グローバルリーダーに必要な知見と発想を

日本経済新聞社 執行役員ライフ&キャリアビジネス担当 **渡辺 雄一郎**

日経ビジネススクールは変革の時代にあって、グローバルに活躍する次世代リーダーを育成したいと考えています。企業が人的資本経営に取り組み、持続的な成長を実現するには、戦略的にエグゼクティブ層を強化する視点が欠かせません。

本講座は、日本で活躍する若き次世代リーダーを受講者として迎えます。ほぼ同人数の、海外各国のビジネスシーンで活躍していた留学生を招き、議論を交わすスキームが大きな特長です。ビジネス経験豊富な留学生らと交流を深めることで、リーダーに欠かせない実践的な知見と発想を身に付ける狙いがあります。最新のケースメソッドを活用し、トリプルクラウンの実績を持つビジネススクールのベテラン教員が受講者の皆様を導きます。英語に不安がある方も通訳や翻訳により、参加しやすい工夫を凝らします。

本講座に参加して、互いに鍛え合いませんか。



開催概要

日程	【オンラインセッション】 2023年10月26日(木)ケースメソッドオリエンテーション 11月16日(木)、23日(木)、30日(木)、12月7日(木)、14日(木) 初回は18:30~20:00、2回目以降は19:00~21:20 【集中合宿】 11月4日(土)、5(日) 両日とも9:20-10:00 グループセッション、10:00-16:40 講義 ※初日夜に懇親会を実施
開講形態	【オンラインセッション】 Zoomによるオンライン(Live Virtual) 講義 自宅やオフィスなどからオンラインで受講します。 ※講義は自動翻訳字幕を表示予定です。※1週間の見逃し配信を行います。 【集中合宿】 対面受講 [会場] 名古屋商科大学大学院(NUCB)名古屋キャンパス 丸の内タワー(名古屋市中区錦1丁目3-1) ※合宿は対面受講のみです。オンライン配信は行いません。※初日夜に懇親会を実施します。※宿泊が必要な方は各自で手配をお願いします。
主催	名商大ビジネススクール(NUCB Business School) / 日経ビジネススクール
受講料	480,000円(税込528,000円) オンラインセッションと集中合宿の参加費、懇親会代(合宿初日)、資料代を含みます。 ※交通費は含みません。 ※合宿で宿泊が必要な方は各自で手配をお願いします。
定員	50名(日本のビジネスパーソン30名、NUCB多国籍社会人留学生20名)
申込締切	2023年10月19日(木) ※定員に達した場合は、申込期間中でも締め切ることがあります。

よくあるご質問

Q. 事前課題はありますか？

各セッションは、ケース(企業の事例)を教材として参加者全体でディスカッションを行い進みます。事前配布のケースをあらかじめお読みいただいた上でご参加ください。

Q. 1社あたりの受講人数制限はありますか？

1社3名までお申込みいただけます。

Q. 英語レベルはどの程度必要ですか？

講義、資料、講義中の言語はすべて英語で行いますが、自動翻訳字幕の利用やケースの簡易和訳を提供しますので、特に英語力の基準は設けていません。ノンバーバルなコミュニケーションも含め、チャレンジ精神を持って臨んでいただければと存じます。

Q. 修了証明書の発行はありますか？

合宿および4セッション以上出席された方にはNUCBビジネススクールから修了証が発行されます。

お申込みはこちら

下記サイトより必要事項を入力の上お申込みください。
その際、本講座に期待することを400字以内でご記入ください。



<https://s.nikkei.com/phptpm>

詳しい説明を 聞きたい方はこちら

右記フォームより、
お気軽にご相談ください。



<https://s.nikkei.com/phptfm>

お問い合わせ

NUCB 共同講座事務局 株式会社日経イベント・プロ内

TEL : 03-6812-8652 FAX : 03-6812-8755

Eメール : nucb_nbs@nex.nikkei.co.jp

受付時間: 営業日の9:30~17:30 <営業日>土日祝、国民の休日、年末年始を除く日